



## 平成26年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年3月6日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東  
 コード番号 2910 URL http://www.rockfield.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩田 弘三  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長兼経理部部长 (氏名) 伊澤 修 TEL 078-435-2800  
 四半期報告書提出予定日 平成26年3月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年4月期第3四半期の連結業績（平成25年5月1日～平成26年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第3四半期	37,394	—	1,308	—	1,338	—	759	—
25年4月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年4月期第3四半期 763百万円 (-%) 25年4月期第3四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第3四半期	57.15	—
25年4月期第3四半期	—	—

(注) 平成25年4月期より連結財務諸表を作成しているため、平成25年4月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年4月期第3四半期	27,789	23,095	83.1	1,739.06
25年4月期	28,851	22,863	79.2	1,721.59

(参考) 自己資本 26年4月期第3四半期 23,095百万円 25年4月期 22,863百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	18.00	—	22.00	40.00
26年4月期	—	18.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	22.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年4月期の連結業績予想（平成25年5月1日～平成26年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,050	0.4	1,530	△19.2	1,560	△18.1	860	△2.4	64.77

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年4月期3Q	13,394,374株	25年4月期	13,394,374株
② 期末自己株式数	26年4月期3Q	113,785株	25年4月期	113,645株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年4月期3Q	13,280,708株	25年4月期3Q	13,280,903株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年5月1日～平成26年1月31日）におけるわが国経済は、政府や日銀の経済・金融政策により長引く円高が是正され、個人消費や設備投資が持ち直し景気は穏やかな回復の兆しが見られつつあります。食品業界におきましては円安等により原材料価格の上昇が継続しており、2014年4月の消費税増税による個人消費の落ち込み懸念増大等先行き不透明な状況が続いております。また全国百貨店売上高は、株高やボーナス支給額の増加を背景にクリスマスを中心に高級品において活発な動きが見られ好調に推移しましたが、そうざい部門ではコンビニエンスストア等の他業態におけるそうざい販売強化による影響もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は「The Mirai Salad Company」を目指し、基本品揃えや積極的な販売、丁寧な販売等を引き続き行ってまいりました。年間で最大の繁忙期であるクリスマス・年末年始には、晴れの日のニーズに合わせて定番商品をグレードアップした贅沢なサラダ等を取り揃えたことで当期もお客様からの評価を頂くことができました。また、インターネットによる受注・販売を試験的に導入したほか、香港の「City super」にRF1の展開を始めるなど新たな取組みにも着手いたしました。しかしながら厳しい経営環境の下、台風・大雨等の天候不順も影響し計画した売上高を確保することができませんでした。利益面におきましても売上計画を達成できなかったことやエビ等の価格高騰、円安等による原材料価格の上昇が続いたことにより計画を下回る状況で推移いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は37,394百万円、営業利益は1,308百万円、経常利益は1,338百万円、四半期純利益は759百万円となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		平成26年4月期 第3四半期（連結）		対前期比
		売上	構成比	
RF1		百万円	%	%
	サラダ	15,921	42.6	—
	フライ	6,123	16.4	—
	その他そうざい	4,999	13.3	—
	小計	27,043	72.3	—
神戸コロッケ		2,585	6.9	—
いとはん		2,610	7.0	—
融合		601	1.6	—
ベジテリア		1,521	4.1	—
グリーン・グルメ		2,862	7.6	—
その他		168	0.5	—
合計		37,394	100.0	—

主なブランド別の概況は次のとおりであります。

「RF1」ブランドにおきましては、クリスマス・年末年始に向けて鴨肉や牡蠣を使用したサラダを販売し、高付加価値商品の充実を目指しました。旨味を存分に味わえるよう素材にこだわり開発した「ローストビーフとグリル野菜のサラダ」や、芳醇な味わいの「北海道産生ハムとルッコラの華やかサラダ」等、食卓を華やかに彩る商品の販売を行いました。その結果、売上高は27,043百万円となりました。

「神戸コロッケ」ブランドにおきましては、コロッケをより美味しく、より楽しく提供するために季節に合わせた商品の展開に努めました。クリスマスには期間限定で「とろける牛タンシチューコロッケ」や「蟹爪のクリーム包み」等の特別商品を販売いたしました。その結果、売上高は2,585百万円となりました。

「いとはん」ブランドにおきましては、和そうざいブランドにとって最大の商戦であるお正月に向けて、家族が集う時期におすすめの豪華な商品の提案を行いました。素材の旨味をしっかりと味わっていただける「炙りまぐろと香味野菜の和さらだ」や、お祝いにも出される出世魚のぶりを使用した「長崎県沖産天然ぶりの甘辛揚げ」等がお客様から好評を得ました。その結果、売上高は2,610百万円となりました。

「ベジテリア」ブランドにおきましては、年末に1年間のご愛顧に感謝して「1食分の野菜が摂れる！濃厚 健康バランス39（サンキュー）品目」を販売し、健康への関心の高いお客様にご好評をいただきました。また、寒い時期に需要の高まる持ち帰り用のスープは、具沢山な魚介のチャウダーやフルーツを使用した温かいデザートスープ等、品揃えを増やしました。その結果、売上高は1,521百万円となりました。

なお、前連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前年同期との比較分析は行っておりません。また、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて1,062百万円減少し、27,789百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,379百万円、売掛金の増加523百万円、原材料及び貯蔵品の増加238百万円、有形固定資産の減少213百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて1,294百万円減少し、4,693百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少606百万円、賞与引当金の減少238百万円、リース債務の減少111百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の減少88百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて231百万円増加し、23,095百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は83.1%、1株当たり純資産額は1,739円06銭となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年6月11日に公表いたしました平成26年4月期通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成26年3月4日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,903	7,523
売掛金	3,735	4,258
製品	61	65
仕掛品	70	73
原材料及び貯蔵品	203	441
その他	512	384
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,484	12,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,429	7,310
土地	2,948	2,948
その他（純額）	2,100	2,005
有形固定資産合計	12,477	12,264
無形固定資産		
その他	630	612
無形固定資産合計	630	612
投資その他の資産		
その他	2,293	2,176
貸倒引当金	△34	△10
投資その他の資産合計	2,259	2,166
固定資産合計	15,367	15,043
資産合計	28,851	27,789
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,179	1,095
1年内返済予定の長期借入金	222	31
未払法人税等	606	—
賞与引当金	492	253
その他	2,848	2,683
流動負債合計	5,349	4,064
固定負債		
長期借入金	—	102
その他	638	527
固定負債合計	638	629
負債合計	5,988	4,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,861	5,861
利益剰余金	11,560	11,788
自己株式	△209	△209
株主資本合計	22,756	22,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	55
為替換算調整勘定	35	56
その他の包括利益累計額合計	107	111
純資産合計	22,863	23,095
負債純資産合計	28,851	27,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)
売上高	37,394
売上原価	15,900
売上総利益	21,493
販売費及び一般管理費	20,185
営業利益	1,308
営業外収益	
受取配当金	5
保険配当金	14
貸倒引当金戻入額	12
その他	16
営業外収益合計	48
営業外費用	
為替差損	12
その他	6
営業外費用合計	18
経常利益	1,338
特別損失	
賃貸借契約解約損	7
減損損失	0
特別損失合計	8
税金等調整前四半期純利益	1,330
法人税等	571
少数株主損益調整前四半期純利益	759
少数株主利益	—
四半期純利益	759



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成25年5月1日  
至 平成26年1月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	759
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△17
為替換算調整勘定	21
その他の包括利益合計	4
四半期包括利益	763
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	763
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。